opusdei.org

7. イエスが生まれた のはベツレヘムです か、それともナザレ ですか?

ナザレ人であるイエスはベツレヘムで生まれたが、福音記者が旧約聖書の中に見出し、メシアとしての特徴が彼において実現した。

2016/09/28

聖マタイは「イエスは、ヘロデ王の 時代にユダヤのベツレヘムでお生ま れになった。」(マタイ2.1)と明記

した。聖ルカも同様である(ルカ 2.4、15)。第四福音書は間接的な言 及をしている。イエスの正体につい て論争が起こった。「群衆の中に は、『この人は、本当にあの預言者 だ』と言う者や、『この人はメシア だ』と言う者がいたが、このように 言う者もいた。『メシアはガリラヤ から出るだろうか。メシアはダビデ の子孫で、ダビデのいた村ベツレヘ ムから出ると、聖書に書いてあるで はないか。』| (ヨハネ 7.40-42)。第四福音記者はある種 の皮肉を利用している。彼も読者も イエスがメシアであり、ベツレヘム で生まれたことを知っている。イエ スに反対するものたちはイエスがメ シアでないことを証明するために、 メシアであるためにはベツレヘムで 生まれなくてはならないが、イエス の場合はナザレで生まれたことを 知っている(と思っている)。これ は第四福音書でよく使われる書き方 である(ヨハネ3.12、6.42、

9.40-41)。例えば、サマリアの女は質問した。「あなたは、わたしたちの父ヤコブよりも偉いのですか」(ヨハネ4.12)。ヨハネの言葉を聞くものはイエスがメシア、神の子での女の質問はその優越性の肯定となる。それ故、この福音記者は反対なる。それ故、この福音記者は反対シアであることを証明する。

によっては何も証明されないという 1世紀には、イエスにメンには、イエスにメンには、不るべき、3世紀には、来るべたとが、来るが沢山出でが、出出でいた。当年では、本の話が沢山では、本のでは、かられる。と(ながは、まりではながである。と(はがしてが、がは、で生まれたが、は、との中に見出したが、メシにの特徴が彼において実現した。

伝統的な証言は皆、福音書のデータを裏付ける。100年頃パレスティナで生まれた聖ユスティノは、約50年後にイエスはベツレヘム近くの洞窟で生まれたと述べた(『対話』78)。オリゲネスも同じ証言をしている(『ケルソス駁論』I,51)。偽福音書も同じことを述べている(『偽マタイ』13; 『偽ヤコブ』17以降: 『幼年時代の福音』 2-4)。

まとめると、福音記者の既述や伝統 的に言われてきたことに反対する十 分な論拠はないということが、今日 の研究者共通の意見である。すなわ ち、イエスは、ヘロデ王の時代にベ ツレヘムで生まれた。

参考書: A. PUIG, Jesús. Una biografía, Destino, Barcelona 2005; J. GONZÁLEZ ECHEGARAY, Arqueología y evangelios, Verbo Divino, Estella 1994; S. MUÑOZ IGLESIAS, Los evangelios de la infancia, BAC, Madrid, 1990.

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/iesu-shitsumon-7/ (2025/12/12)